

## 大堀川の河川整備事業の進捗状況（新たなバイパス河川整備）について

都市安全部 公園河川課

武庫川水系大堀川の河川改修は、河川整備計画において「戦後最大洪水流量を安全に流下させる」（整備区間流末地点において  $50 \text{ m}^3/\text{s}$ ）ことを位置付けており、河川管理者である兵庫県が下流から順次整備し、全体区間の流下能力を向上させる事業です。

令和6年9月末現在、主要地方道尼崎宝塚線との交差点付近までの区間で改修が完成しており、引き続き上流区間の改修を実施する予定です。

天神川の氾濫災害を受け、大堀川と国道176号の特殊工法が必要となる交差点は設計の再照査を行っています。当該箇所の工事は難易度が高く、学識者や外部専門家から助言を受ける河川技術検討会に諮るため、工法の再検討を踏まえ詳細設計の見直しを慎重に進めているところです。

## &lt;箇所図&gt;

